

土木工事現場必携の利用にあたって

この土木工事現場必携（以下「必携」という。）は、愛知県建設局・都市・交通局が発注した土木工事（維持作業を含む）の適正な施行と施行手続き等の統一的な運用を目的に、現場実務に携わる全ての者を対象とした手引き書として、土木工事標準仕様書、各種要領等の関係資料をもとに、施行手続きの作成例を合わせ、取りまとめたものである。

本必携の内容と利用にあたっての留意事項を以下に示す。

第1章の一般事項では、この必携の目的を明確にするとともに、土木工事の施行に関する、手順、体制、監督についてのあらましを説明した。また、土木工事の請負契約の内容及び契約変更までの流れのあらましを説明した。

第2章の書類関係では、監督の流れ、書類作成方法について説明した。監督の流れでは、各施工段階における注意事項、参照する資料について記載してある。また、書類作成方法では、監督の流れにある書類番号により記載例が整理してある。

第3章の施工関係では、土木工事の施工に必要な施工管理、安全管理についての実務の内容と方法を、具体的に説明した。中でも、施工管理表は、土木工事等を適切に施工するうえで、主な工種の施工段階における、施工計画・施工管理等の主なポイントを系統的に網羅し、収録したものである。現場実務の手引きとして、各施工段階において、確認するよう習慣づけていただきたい。

第4章の検査関係は、工事検査の分類と要領、事務手続き及び検査に関する留意事項について説明したもので、十分に把握していただきたい。

第5章の各種様式は、契約関係、建設リサイクル法関係、施工関係、出来形・品質管理関係及び検査関係の、主な様式を収録したもので現場実務において利用していただきたい。

第6章の資料は、土木工事の現場実務に必要な各種資料を収録したもので、適宜利用していただきたい。

なお、この必携に記載の作成例は、標準的なものを示したものであり、作成方法を拘束するものではないことに留意していただきたい。